



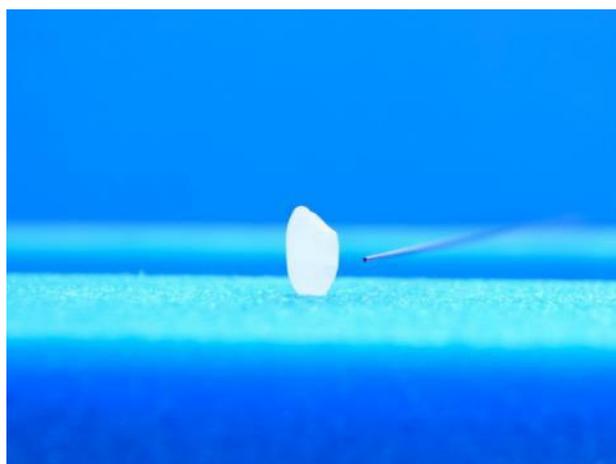
代表者	代表取締役社長 二九 良三	電話番号	075-661-2931
設立年	1953年(創立:1917年)	URL	https://futaku.co.jp
住所	京都府京都市南区唐橋経田町 33-3	従業員数	204人

GNT 製品・サービスの名称と概要

製品名	βチタン合金製の内径6mm以下の小径管
概要	βチタン合金の復元力(ばね性が有り、曲がっても元通り)を活かした製品。世界198か国で、年間3万本使われています。

GNT 製品・サービスの内容

同社のβチタン合金製小径管が最も多く普及しているのは血液分注用ニードルの分野で、世界トップシェアの血液分析メーカーの血球計測装置にも搭載されています。血液分注用ニードルとは、採血管に挿入され、中の血液を計測装置内に移す際に使用されるためのものです。ニードルが誤作動で採血管にスムーズに挿入されず、ニードルがゴムキャップにあたり湾曲しても、復元力ですぐにまっすぐ元通りになり、一度曲がると二度と使用できなくなるステンレス製ニードルと比べて長期間利用でき、交換の手間も省けます。近年では、パイプの内部にコンタミ(他人の血液成分等)の付着を防ぎ、高精度分析を可能とする独自のコーティング技術や研磨技術の開発にも注力しています。



米粒とβチタンパイプ

GNT 企業としての戦略・ビジネスモデル

顧客の技術的課題に対して解決策を提示する提案型の営業方針が、同社がニッチ分野でシェアを獲得する要です。顧客の図面もまだ存在しない無形のイメージの段階から、同社の営業担当者、そして設計・技術担当者が一体となって、高度な専門性のもとで顧客へのヒアリングを重ね、顧客に寄り添いながら、顧客の望むイメージを形に変えています。

GNT 製品であるβチタンニードルが血液分注用ニードルとして搭載された血球計測装置の誕生の経緯もまさしくこの方針を具現化したもので、グローバル市場で世界一のシェア率(55%)を誇っています。当初、顧客において、ステンレス製の分注用ニードルを用いていましたが、採血管にニードルがうまく入らない場合に一度曲がると使い物にならないという問題があり、湾曲しても曲がらずに元通りになるニードルが欲しいという切実な相談を受けたのが契機でした。復元力の高いβチタンを極細のニードル形状にするため、試行錯誤を続け、10年かけて太い金属材料を細く引き伸ばす為の独自のノウハウを構築しました。そこには幾多の困難がありましたが、顧客の課題に対して諦めずに真摯に向き合い続けてきたことで、血球計測装置には全て同社の製品が搭載されるなど、ニッチな地位を確立しました。昨今ではこのニードルだけでなく、サイズ・用途共に多様なノズル・ニードル製品を展開しています。また、それらの内面を研磨する独自技術の開発もすすめ、通常は研磨が困難とされる曲げ形状やテーパ形状などの複雑な形状の研磨も可能としました。

国内の大手顧客を通じて間接的に海外シェアを獲得する上記の方法に加え、同社ではドイツ営業所を設け、現地在住のスタッフが情報収集・問い合わせ対応等、現地の生のニーズに機敏に対応しています。また、世界最大級の医療機器部品展示会 MEDICA COMPAMED などの主要国際展示会にも出展実績が多数あり、独自ブランドの確立にも注力しています。